

第 18 回 放送番組審議会

議事録

令和 6 年 12 月 9 日

株式会社コミュニティシェア FM

1. 開催年月 令和6年12月9日 月曜日 午後14時より
2. 開催場所 株式会社リゾン 会議室
3. 委員の出席 出席委員数 3名（委員総数 5名）
放送事業者側出席者：3名

4. 議題

- ① 局長挨拶
- ② 番組審議

5. 議事の概要

高校生の寄り道ラジオ（収録番組） 10/31 ・ 11/7

（放送：木曜日 21 時 00 分～ 21 時 29 分・再放送：土曜日 8 時 30 分～ 8 時 59 分）

6. 議事内容

① 局長挨拶

- アンテナ移設の件について進捗報告をおこなった。
- JASRAC への全楽曲報告について進捗報告をおこなった。

② 番組審議

以下の番組について、放送視聴された感想や意見、課題点を挙げていただき、委員同士での意見交換や必要に応じて、事業者からの説明・回答をおこなった。

委員）結論から言うと楽しかった！車の中で聞き流して聞いても良い番組。車の中で繰り返し聞いた。若者言葉なのか、高校生たちが話していて、分からない言葉は検索して調べてみるなど、いつの間にか引き込まれて聞き入っている自分がいた。自分たちが高校生時代のころは、この高校生たちのように饒舌でもなく、情報も入ってこなかった。今は情報が溢れている。大喜利もうまく、よく思いつくな～と感心した。ただ、番組表を見て、この番組名から聞いてみよう、聞いてみたいと私の年代では思えなかった。

委員長）自分の高校時代を思い返して聞いた。この番組の同年代の子たちがどれだけ番組を聞いているのかな～とふと気になった。自分の世代ではないが、色んな情報を得るラジオだから、色んな色の番組があってよいと思う。改善点はない。

委員）若い子たちだからか、活舌もよく、大変聞きやすかった。聞き流しでも聴ける番組。私も、分からない言葉は検索するなど興味をもって聞くことができた。少々脱線しても、軌道修正も上手だった。改善点はない。同じ世代の子たちが、この番組を聞いてくれると良いなと感じた。今の子たちが卒業して、三代目になったら、是非聞いてみたいと思う。これからは楽しみな番組。どんどん PR してほしい。

事業者) この番組を担当している子たちは大和中学校の放送部 OB たち。高校はバラバラだが、みんなで集まって収録をしている。大和中学校の放送部を見ている生放送パーソナリティの八木さんのご縁で始まった番組。スタジオで収録の際の礼儀は正しく、非常に頼もしい。

委員) 礼儀が正しいのは将来社会活動に役立つのでは。ラジオに関わることで成長につながっている。

委員) 女の子たちの会話は面白いね！たわいもない話を何時間も出来るのが女の子！？

委員) みんな同時に話す、同時に聞く、けどきちんとコミュニケーションが取れている。これはすごい能力だと思う。高校生だけではなく、例えば「主婦の寄り道ラジオ」など違う世代が、たわいもない話や地域の裏情報を話す番組があっても面白いかも。聞き比べてみるのも面白そう。

事業者) 若い人のラジオ離れを阻止したいと思っている。このような番組を増やしていきたい。皆さま、様々な意見をいただきありがとうございました。では、これで会を終了します。

7. 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の FM の運営の参考にした。

8. 2024 年 12 月 10 日火曜日に社内にて報告し、ホームページにて議事録を公開した。
<https://775fm.co.jp/>

社名 : 株式会社 コミュニティシェア FM
